

「出雲と大和の誕生の謎を解く」

～黒潮（対馬海流）は何を運んだのか～

島根半島・紀伊半島の位置と黒潮の道の関係を考える時、
古代日本の中心にこの二国がなり得た謎が解ける。

大和に立脚した視点と出雲に立脚した視点から、その謎解きを試みる。

●プログラム

挨拶

奈良女子大学学長 今岡 春樹

シンポジウム

司会：藤岡 大拙（島根県立大学名誉教授）

I. 大和の視点からの考察

小路田泰直（奈良女子大学副学長・史学史）

邪馬台国論争から黒潮世界の発見へ

大久保徹也（徳島文理大学教授・考古学）

弥生墳丘墓ネットワークから古墳ネットワークへ

II. 出雲の視点からの考察

丹羽野裕（島根県文化財課課長）

古代出雲と日本海交流

川島芙美子（山陰万葉を歩く会会長・風土記を訪ねる会代表）

古事記・風土記・万葉集からみた出雲の重要性

III. まとめ

古代日本のなかの出雲と大和

申込不要

参加無料

日時 2017年3月19日（日）13:30～16:30

場所 大社文化プレイスうらら館ごえんホール

出雲市大社町杵築南1338-9 TEL:0853-53-6500



主催 国立大学法人 奈良女子大学

後援 出雲市教育委員会、奈良女子大学佐保会島根県支部、
朝日新聞社松江総局、毎日新聞社松江支局、読売新聞社松江支局、
産経新聞社松江支局、中国新聞社松江支局、山陰中央新報社

お問い合わせ先 社会連携センター
E-mail: kouza@jimu.nara-wu.ac.jp
TEL: 0742-20-3734 (平日10:00-17:00)
FAX: 0742-20-3958



国立大学法人 奈良女子大学